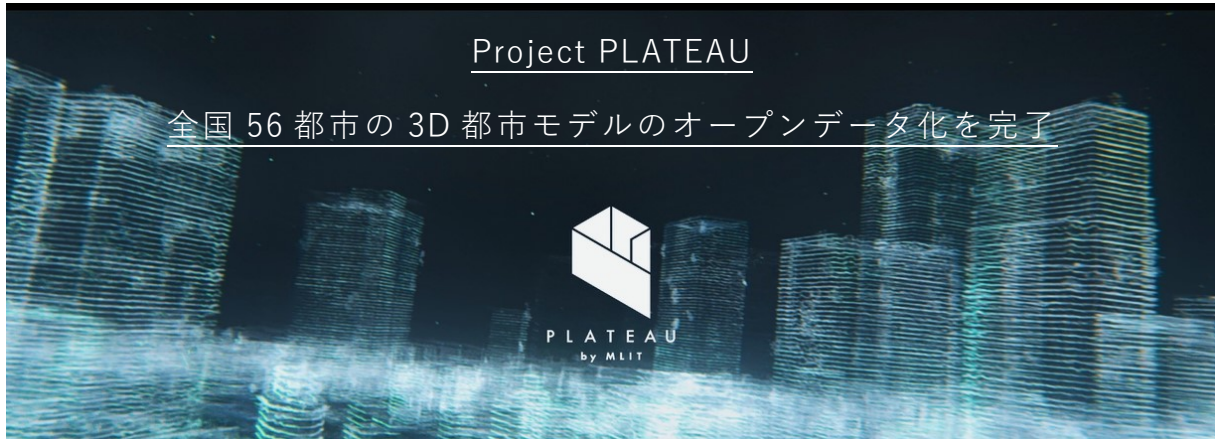


令和3年8月6日
都市局都市政策課
都市計画課



2020年度からスタートした**Project PLATEAU（プラトー）**では、スマートシティをはじめとするまちづくりのデジタルトランスフォーメーションを進めるため、現実の都市をサイバー空間に再現する3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化を進めてまいりました。

本日、**全国56都市の3D都市モデルのオープンデータ化を完了しました**。官民の多様な領域でデータを活用頂くことで、オープンイノベーションを創出し、まちづくり、防災、カーボンニュートラルなどの社会課題の解決に貢献してまいります。

[* オープンデータ化の完了]

Project PLATEAUでは、本年3月より、2020年度に整備した全国56都市（公募で選定）の3D都市モデルのオープンデータ化を順次進めてまいりました。本日より、**全国56都市（面積約1万km²、建物約1千万棟）全てのオープンデータ化が完了**し、一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会が運用する「G空間情報センター」においてダウンロード可能となりました。

PLATEAUのオープンデータには政府標準利用規約、CC BY 4.0等のオープンライセンスが採用されており、クレジット表記を行うことにより、データの複製、再配布、加工、商用利用等が可能です。また、PLATEAUウェブサイト上ではデータ仕様を標準仕様書等のドキュメントとして公開しています。地方公共団体や民間企業の皆様におかれてはぜひご活用下さい。

<PLATEAU オープンデータポータルサイト>

G空間情報センター：<https://www.geospatial.jp/ckan/dataset/plateau>

56都市属性リスト：<https://gic-plateau.s3.ap-northeast-1.amazonaws.com/2020/attributedata.pdf>

<ライセンス>

PLATEAU サイトポリシー：<https://www.mlit.go.jp/plateau/site-policy/>

<各種ドキュメント>

PLATEAU Libraries：<https://www.mlit.go.jp/plateau/libraries/>

<問い合わせ先> 都市局都市政策課 内山、中島、菊地
電話 03-5253-8111（内線32235）03-5253-8397（直通）
FAX 03-5253-1586



<Project "PLATEAU">
ウェブサイト：www.mlit.go.jp/plateau/
Twitter：[@ProjectPlateau](https://twitter.com/ProjectPlateau)

[* 今後の展開]

3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化のエコシステムを構築し、スマートシティの社会実装をはじめとするまちづくりのDXを推進するため、効率的なデータ整備手法の確立、データ仕様の拡張、社会的要請の高いテーマや先進技術を取り込んだユースケースの開発等に取り組むとともに、地方公共団体による3D都市モデルの整備を支援します。

PLATEAU
by MLIT

今後の展開—3D都市モデルの持続可能な整備・更新のエコシステムの構築に向けて

R3年度以降の中長期的展開と残された課題

データ整備の効率化・高度化
(さらに緻密なデータの作りこみ/安価で持続可能な維持更新)

- 建物や道路等の詳細モデルのデータ仕様を策定するなど、標準仕様を拡張
- 地上測量等と組み合わせ、ユースケースに応じた緻密なスケールでのデータ作成
- 都市計画基本図・都市計画基礎調査等を活用した3D都市モデルのデータ整備の効率化方策

ユースケースの拡充によるスマートシティの社会実装
(官民連携、市民参加型まちづくり)

- 自動運転、ロボット運送、カーボンニュートラルなど、スマートシティの社会実装に向けたユースケースの深掘り・リーディングケースの創出
- 活用促進に向けたオープンデータ化の一層の促進、データ作成・更新スキームの確立等のデータ流通性の向上

カバレッジの拡大
(都市計画GISの高度化による都市空間データの統合的管理)

- 地方公共団体の都市計画GISをベースとした3D都市モデルの整備支援
- 地方公共団体が3D都市モデル整備と一体的に行うユースケース開発やオープンデータ化を支援

MLIT Copyright © 2021 by MLIT. All rights reserved.

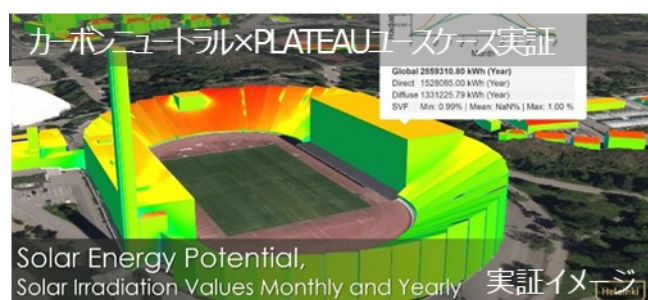
<令和3年度の取組例>

データ仕様の拡張



2020年度に作成した「3D都市モデル標準製品仕様書」を更に拡張するため、建物や道路の詳細モデルの仕様策定のためのデータ作成実証を実施中。さらに、効率的なデータ整備・更新の手法開発、測量手法のマニュアル策定等に取り組む。

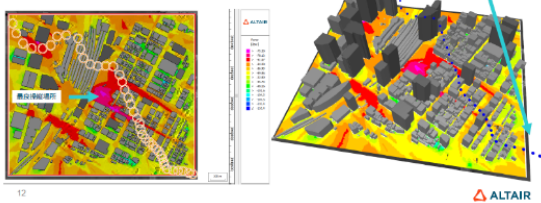
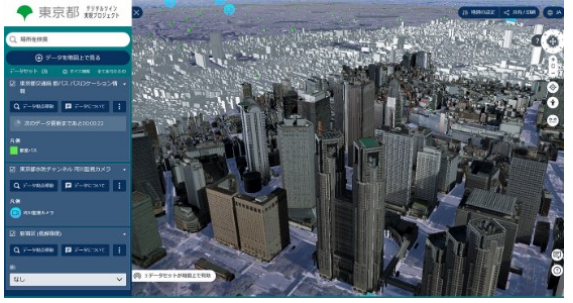


リーディングケースとなるユースケースの開発



「太陽光発電ポテンシャル推計・反射光公害シミュレーション」では、建物の屋根面積、傾き、隣接建物による日陰発生など、3D都市モデルの豊富なデータを活かした都市スケールの太陽光発電ポテンシャル推計等のシミュレータを開発中。その他「モビリティ」や「まちづくり」などスマートシティの社会実装に貢献するユースケース開発に取り組む。

[* オープンデータを活用したユースケースの広がり]

本年3月から公開を開始した PLATEAU のオープンデータを活用し、多様な領域で新たなサービスやプロダクトが生まれています。以下ではその一例をご紹介します。

| | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <h4>PLATEAU を活用した電波伝搬解析</h4> <p>PLATEAUデータを活用した電波伝搬解析例② 結果</p> <p>100mの精度でわかるのが特徴です！結果は下図のように地図中央付近に固定経路走行中でも最悪でも電波強度が75.20 dBmを確保できる場所があることが確認されました。</p>  <p>ALTAIR</p> | <h4>東京都デジタルツイン実現プロジェクト</h4>  |
| <p>ローカル 5G 申請に必要な電波環境の解析等に PLATEAU のデータを活用。都市空間における建物影響を加味したより精度の高い電波伝搬シミュレーションを簡単に実現。</p> | <p>東京都デジタルツイン 3D ビューアの都市モデルデータに PLATEAU のデータを活用。河川監視カメラのライブ映像、都営バスのリアルタイムデータや、都庁内各局の様々なオープンデータ等と重ね合わせて可視化。</p> |
| <p>提供：アルテアエンジニアリング（株） https://www.altairjp.co.jp/news/210705-plateau-local5g</p> | <p>提供：東京都 https://info.tokyo-digitaltwin.metro.tokyo.lg.jp/</p> |
| <h4>PLATEAU を活用した GIS 解析</h4> <p>ホーム 3D都市モデル東京23区シーン</p>  | <h4>デジタルツイン・プラットフォームの構築</h4>  |
| <p>ESRI ジャパン社は GIS 解析ソフト「ArcGIS」により PLATEAU のデータを活用できるエクステンションを開発。ArcGIS によるビジュアライズ、3D 浸水深ハザードマップの作成、風況や災害、日照等の各種シミュレータ利用による都市スケールでの 3D データ解析及び可視化を実現。</p> | <p>Symmetry Dimensions 社が開発したデジタルツイン・プラットフォーム「SYMMETRY DIGITAL TWIN CLOUD」は、様々なデータと解析エンジンを組み合わせたソリューションを提供。PLATEAU のデータを活用した風環境・耐風設計解析や人流シミュレーションが可能に。</p> |
| <p>提供：ESRI ジャパン（株） https://3d-city-model.esri.com/</p> | <p>提供：Symmetry Dimensions Inc. https://www.symmetry-digitaltwin.com/</p> |

【* 「3D都市モデルの整備・活用促進に関する検討分科会」の開催】

本年3月に設置したPLATEAUの官民コンソーシアム「3D都市モデルの整備・活用促進に関する検討分科会」をこれまで2回開催(3/24,6/28)。3D都市モデル整備・活用促進に向けた、課題整理・環境整備に加え、地方公共団体のニーズと民間企業の技術のマッチングにも取り組んでいます。現在、地方公共団体64団体に加え、多様な業種・分野の民間企業81団体(計145団体)が参画しています(8/1現在)。

ご関心のある自治体、民間企業、研究機関等の皆様には入会をご案内しておりますので、Project PLATEAU 問い合わせフォームよりご連絡下さい。

スマートシティ官民連携プラットフォームウェブサイト：<https://www.mlit.go.jp/scpf/archives/index.html#archives02>



「3D都市モデルの整備・活用促進に関する検討分科会」

- 今後の展開に向けて、官民の知見を結集して3D都市モデルの全国展開を促進するため、「3D都市モデルの整備・活用促進に関する検討分科会」を開催。
- 地方自治体64団体に加え、多様な業種・分野の民間企業81団体が参画を表明(計145団体)。

※スマートシティ官民連携プラットフォームの分科会として設置



◆主な参画業界

| | | | | |
|------------|----------|--------------|----------|---------|
| 大学・研究機関 | まちづくり団体 | 建設 | 製造 | 卸売小売・飲食 |
| 不動産 | 運輸・通信 | コンサル | 地図・航空測量 | 旅行 |
| 設計 | ソフトウェア開発 | AR/VRソリューション | シミュレータ開発 | システム開発 |
| プラットフォーム開発 | 広告 | 衛星測量 | メディアコンサル | ドローン |

【参考】本分科会の会員一覧 8/1時点

順不同

| | | | |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 座長 | 古橋大地 青山学院大学 地球社会共生学部 教授 | 大学・研究機関 | 九州工業大学, 慶應義塾大学 |
| 有識者 | 南政樹 慶応義塾大学 SFC研究所 特任講師 瀬戸寿一 駒澤大学 文学部 地理学科地域文化研究専攻 准教授 大伴真吾 社会基盤情報流通推進協議会 理事 | 企業団体 | 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会, 社会基盤情報流通推進協議会 (G空間情報センター), 日本PFI・PPP協会, 福島産業創生協議会, 横浜みなとみらい21 |
| 北海道 | 札幌市(北海道) | 建設・設計 | 市浦ハウジング&プランニング, 大林組, 鹿島建設, JR東日本コンサルタンツ, 大成建設, 竹中工務店, 三菱地所設計 |
| 東北 | 郡山市(福島), いわき市(福島), 白河市(福島) | 製造 | NEC, SkyDrive, ソニー, デンソー, 凸版印刷, Pacific Spatial Solutions, 日本電気, パナソニック, 日立製作所, 三菱電機, ミネベアミツミ |
| 関東 | 鎌田市(茨城), 桐生市(群馬), 館林市(群馬), 宇都宮市(栃木), さいたま市(埼玉), 熊谷市(埼玉), 新座市(埼玉), 毛呂山町(埼玉), 柏市(千葉), 東京都, 目黒区(東京), 東村山市(東京), 横浜市(神奈川), 川崎市(神奈川), 横須賀市(神奈川), 相模原市(神奈川), 箱根町(神奈川) | 卸売小売・飲食 | 三越伊勢丹 |
| 中部 | 新潟市(新潟), 金沢市(石川), 加賀市(石川), 松本市(長野), 岡谷市(長野), 茅野市(長野), 伊那市(長野), 岐阜市(岐阜), 静岡県, 浜松市(静岡), 沼津市(静岡), 掛川市(静岡), 菊川市(静岡), 名古屋市(愛知), 岡崎市(愛知), 津島市(愛知), 安城市(愛知) | 不動産 | 東急不動産, 東京建物, 日鉄興和不動産, 三菱地所, 森ビル |
| 近畿 | 熊野市(三重), 大阪市(大阪), 豊中市(大阪), 池田市(大阪), 高槻市(大阪), 摂津市(大阪), 志岡町(大阪), 加古川市(兵庫) | 運輸・通信 | NTTインフラネット, NTTコミュニケーションズ, NTTドコモ, OpenStreet, KDDI, JTOWER, ソフトバンク, 中日本航空, 東日本旅客鉄道 |
| 中国 | 鳥取市(鳥取), 呉市(広島), 福山市(広島), 周南市(山口), | 地図・測量 | 朝日航洋, アジア航測, ESRIジャパン, 国際航業, 国土地理院, ダイナミックマップ基盤, タッソーシステムズ, 東亜建設技術, ナカノアイシステム, バスコ, MapBox, リモートセンシング技術センター |
| 四国 | さぬき市(香川), 松山市(愛媛), 東温市(愛媛) | コンサル・シンクタンク | アクセンチュア, 角川アスキー総研, 建設技術研究所, 日建総研, 日本工営, 福山コンサルタンツ, ポスト コンサルティング グループ, 三菱総研, |
| 九州・沖縄 | 北九州市(福岡), 久留米市(福岡), 宗像市(福岡), 佐世保市(長崎), 熊本市(熊本), 荒尾市(熊本), 玉名市(熊本), 益城町(熊本), 日田市(大分), 那覇市(沖縄) | システム・ソフトウェア・AI | アイ・トランスポート・ラボ, Intelligence Design, NECネットエスアイ, NTTデータ, CADセンター, Stock Graphy, ニューラルボックツ, VANTIQ, フォーラムEイト, 三菱スベースソフトウェア, 理経 |
| | | モビリティ・ドローン | A.L.I. Technologies |
| | | AR・XR | Gugenka, Symmetry Dimensions, Synamon, Psychic VR Lab, MESON, |
| | | その他サービス | JTB, 日本旅行, 博報堂, 博報堂DYホールディングス, JR西日本コミュニケーションズ |

3D都市モデルの構築対象都市 一覧

| No. | 都道府県 | 団体名 |
|-----|------|-------|
| 1 | 北海道 | 札幌市 |
| 2 | 福島県 | 郡山市 |
| 3 | 福島県 | いわき市 |
| 4 | 福島県 | 白河市 |
| 5 | 茨城県 | 鉾田市 |
| 6 | 栃木県 | 宇都宮市 |
| 7 | 群馬県 | 桐生市 |
| 8 | 群馬県 | 館林市 |
| 9 | 埼玉県 | さいたま市 |
| 10 | 埼玉県 | 熊谷市 |
| 11 | 埼玉県 | 新座市 |
| 12 | 埼玉県 | 毛呂山町 |
| 13 | 千葉県 | 柏市 |
| 14 | 東京都 | 23区 |
| 15 | 東京都 | 東村山市 |
| 16 | 神奈川県 | 横浜市 |
| 17 | 神奈川県 | 川崎市 |
| 18 | 神奈川県 | 相模原市 |
| 19 | 神奈川県 | 横須賀市 |
| 20 | 神奈川県 | 箱根町 |
| 21 | 新潟県 | 新潟市 |
| 22 | 石川県 | 金沢市 |
| 23 | 石川県 | 加賀市 |
| 24 | 長野県 | 松本市 |
| 25 | 長野県 | 岡谷市 |
| 26 | 長野県 | 伊那市 |
| 27 | 長野県 | 茅野市 |
| 28 | 岐阜県 | 岐阜市 |

| No. | 都道府県 | 団体名 |
|-----|------|------|
| 29 | 静岡県 | 沼津市 |
| 30 | 静岡県 | 掛川市 |
| 31 | 静岡県 | 菊川市 |
| 32 | 愛知県 | 名古屋市 |
| 33 | 愛知県 | 岡崎市 |
| 34 | 愛知県 | 津島市 |
| 35 | 愛知県 | 安城市 |
| 36 | 大阪府 | 大阪市 |
| 37 | 大阪府 | 豊中市 |
| 38 | 大阪府 | 池田市 |
| 39 | 大阪府 | 高槻市 |
| 40 | 大阪府 | 摂津市 |
| 41 | 大阪府 | 忠岡町 |
| 42 | 兵庫県 | 加古川市 |
| 43 | 鳥取県 | 鳥取市 |
| 44 | 広島県 | 呉市 |
| 45 | 広島県 | 福山市 |
| 46 | 愛媛県 | 松山市 |
| 47 | 福岡県 | 北九州市 |
| 48 | 福岡県 | 久留米市 |
| 49 | 福岡県 | 飯塚市 |
| 50 | 福岡県 | 宗像市 |
| 51 | 熊本県 | 熊本市 |
| 52 | 熊本県 | 荒尾市 |
| 53 | 熊本県 | 玉名市 |
| 54 | 熊本県 | 益城町 |
| 55 | 大分県 | 日田市 |
| 56 | 沖縄県 | 那覇市 |